

ふかめる

地球ひろば

ともにつくる ぼくらの未来

協力: JICA (ジャイカ)
https://www.jica.go.jp/hiroba/

ルワンダ②



- 国名 ルワンダ共和国
- 面積 2万6338平方キロメートル(四国の約1.4倍)
- 人口 約1220万8000人(2017年世銀)
- 民族 ツツ族85%、ツチ族14%、トゥワ族1%
- 言語 ルワンダ語、英語、フランス語
- 宗教 キリスト教94%、イスラム教4.6%
- 時差 7時間(日本が進んでいる)

パートナーシップで未来へ

赤道に近いルワンダは、アフリカ内陸部にある小さな国です。1994年には国内の混乱から大虐殺(ジェノサイド)の悲劇を経験しましたが、人々はその悲しみを乗り越えてアフリカの奇跡といわれるほどの復興を遂げ、未来に向けて歩み続けています。



復興の柱「ICT」

ルワンダの急速な発展を支えているのは「ICT立国」という目標です。インターネットやデジタル技術といったICT(情報通信技術)分野を国の復興の柱に成長を続けるルワンダに、世界が注目しています。

農業分野ではコーヒーや紅茶などの伝統的な農産物に加え、花やナッツ類など、輸出に向けた商品開発に積極的です。

日本の企業とつなぐ

JICAルワンダ事務所では、ルワンダや、アフリカの他の地域で事業をしたいと考えている日本企業の相談を受けています。また、JICAと一緒に実施する事業の管理なども仕事の一つです。

農業分野では、オーガニック・ソリューションズ・ジャパン(東京)という日本の企業と一緒に、有機農法で安心・安全なマカデミアナッツの生産を目指す事業をしています。防災分野では、音羽電機工業(兵庫)の雷対策



⑤ さくら社の算数学習ソフトを使った小学校の授業

⑥ ルワンダの500ルワンダ紙幣。「すべての子どもにノートパソコンを」という活動から、子どもたちがパソコンを使って学ぶ絵柄になっています



⑦ オーガニック・ソリューションズ・ジャパンの農園。マカデミアナッツの栽培試験の候補地です



⑧ 音羽電機の雷センサーを視察するルチロ県の行政長官と現地住民

の製品や技術を活用した事業、教育分野では、さくら社(東京)の算数ソフトを活用した小学校の授業の改善事業というように、さまざまな分野で日本企業がルワンダとアフリカの未来をつくる活動をしています。

一方、保健医療、教育、エネルギー、交通インフラなど、課題のある分野もあり、日本企業の技術力や経営方法に、高い期待

が寄せられています。アフリカは日本から遠い場所なので、現地からの情報を日本に発信することもJICAの大事な役目です。

SDGs達成に向けて

国の復興には長い年月がかかります。その場限りで終わってしまう開発計画では、一人一人が住みやすい国になる前に、発展は止ま

JICAルワンダ事務所
企画調査員
牧本次郎さん



日本で民間企業に勤めた経験を生かしてJICAボランティアとしてアフリカのウガンダで活動し、イギリスとアメリカに留学。その後、日本企業との連携事業を、JICAの東京本部、バングラデシュ、タンザニア、今年1月からはルワンダのJICA事務所で、企画調査員として担当。趣味はバックパック旅行を通じて異文化に触れること。これまで40か国以上を訪問。

ってしまうでしょう。開発や発展を長く続けるには、政府やJICAのような公的援助機関だけではできません。市民団体や民間企業といったグループや組織の力が必要で、資金、技術、人材の育成など、さまざまな分野で協力します。

国際機関と連携も

日本企業のほか、国際機関との連携も活発になっています。それを後押しするのは、2030年までの世界の目標を示した「SDGs(持続可能な開発目標)」です。

現在JICAは、独立・非営利の国際ネットワーク「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク」のアフリカ地域機関「アフリカ地域持続可能な開発目標センター」と協力しています。

JICAは開発援助機関としてアフリカで多くの分野で活動しています。経験から得た知識や技術を他の国際機関との連携によって広めていくことで、アフリカ各国のSDGsの達成に貢献しようとしています。

はじめようSDGs

調べてみよう
かんがえてみよう



Q SDGsの目標達成のために皆さんはどんなことに、どんな人たちと力を合わせて取り組めますか? 具体的な行動を考えてみましょう。

SDGsのゴール17は、さまざまな問題を解決するため「協力し合うこと」そのものに

得意分野 互いに生かす

の目標です。個人や国、一役所「会社」「市民団体」といった別々の組織(グループ)など、違う魅力を持つもの同士、力を合わせることでゴール17のねらいです。一人一人得意なことが違うように、国も役所も会社も市民団体も、力を発揮する部分は違います。そのおかげで、人や組織が一緒になって問題に取り組んだとき、見落とされる課題がなくなり、知らなかったことを互いに情報交換でき、よりよいやり方を広めることにもつながります。一人一人が行動を起こすことで、目標の達成につながります。これまで、SDGsについて見てきた皆さんも、その一人です。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

持続可能な開発目標 SDGs

(Sustainable Development Goals)

2015年に国連の場で加盟国が決めた30年までの世界の目標です。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS